

“2026ひろしまフラワーフェスティバル”に参加しました  
—雨中の“花の総合パレード”も笑顔で行進—

“2026ひろしまフラワーフェスティバル（FF）”が、今年も5月3日から5日の3日間、平和大通りを中心に開催されました。

初日の5月3日は、開会式後、当親善協会は今年もオープニングを飾る“花の総合パレード”に参加しました。

雨中でのパレードとなり、予定していましたメキシコの巨大な被り物人形“モヒガンガ”と“マリアッチ・カラベラ”の登場は、見送ることになりましたが、約100名の参加者は、ビニールのポンチョを被りながらも「グアナファトの皆様 ようこそ！広島へ」の横断幕を掲げ、手旗を振りながらスタートの田中町からフィニッシュの西平和大橋まで、約1,200mの距離を皆、笑顔で行進することが出来ました。



今回、東京より招聘しました“マリアッチ・カラベラ”の5名は、5月3日は、2ステージ、4日は4ステージを行い、陽気なメキシコ音楽で大いに会場を盛り上げてくれました。

また、“マツダひろば”でのグアナファト物品販売は、すっかりお馴染みとなりテキキラをはじめ、メキシコの雑貨などの販売に協力しました。

来年のFFは、第50回の記念開催となります。当親善協会では、来年以降も参加し、広島県とグアナファト州の交流親善をアピールしてまいります。

